

産業廃棄物処理計画書

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者 福岡市早良区東入部1丁目2番47号-201
住 所 株式会社 トキワ設備
氏 名 代表取締役 川浪 弘之
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 092-872-3200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

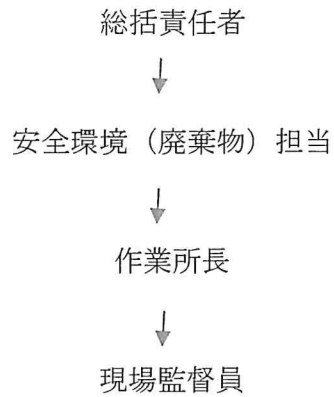
事業場の名称	株式会社 トキワ設備
事業場の所在地	福岡市早良区東入部1丁目2番47号-201
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	水道施設工事業
②事業の規模	¥550,000,000
③従業員数	26人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場 → 収集運搬 → 中間処理 → 再生資源



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和3年度) 実績】 別紙のとおり (別紙)		
	産業廃棄物の種類	アスファルト	コンクリート
	排出量	1125.89 t	28.67 t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の排出量が抑制できるように試案中。		
②計画	【目標】 別紙のとおり。(別紙)		
	産業廃棄物の種類	アスファルト	コンクリート
	排出量	10000 t	20 t
	(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物の排出量が抑制できるように試案中。 道路掘削幅をなるべく狭くする。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスファルトとコンクリートが混ざらないように分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスファルトとコンクリートが確実に混ざらないよう分別する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	103.95 t	t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の排出量が抑制できるように試案中。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	90 t	t
	(今後実施する予定の取組) 汚泥の取残しが無いよう、入念に作業する。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

②計画	【目標】別紙のとおり。		
	産業廃棄物の種類	コンクリート	建設汚泥
	全処理委託量	28.67 t	103.95 t
	優良認定処理業者への処理委託量	28.67 t	103.95 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>コンクリートがらについて、今後も優良認定処理御者へ委託する。</p>		
※事務処理欄			

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年 6月 22日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市早良区東入部1丁目2番47号-201

氏 名 株式会社 トキワ設備

代表取締役 川浪 弘之

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-872-3200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 トキワ設備
事業場の所在地	福岡市早良区東入部1丁目2番47号-201
事業の種類	水道施設工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

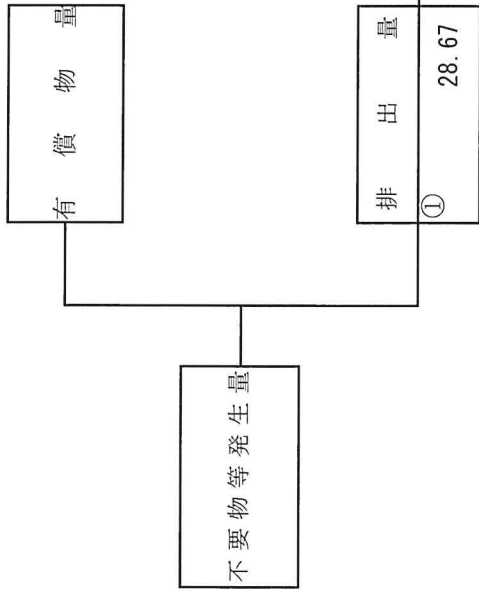
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,259 t	全処理委託量	1,259 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	133 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1,126 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄



(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：コンクリート)

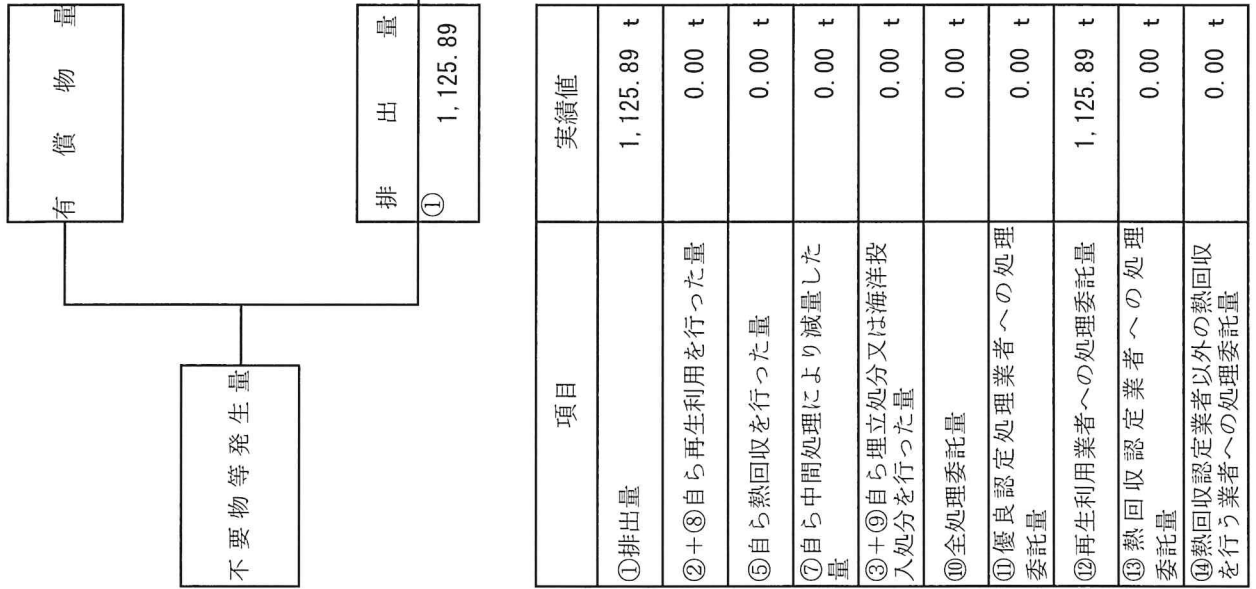


項目	実績値
①排出量	28.67 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	28.67 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
28.67

(産業廃棄物の種類 : アスファルト)

計画の実施状況



有償物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用した量
②

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

排出量
①
1,125.89

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

項目
①排出量
実績値
1,125.89 t

自ら中間処理した量
④

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫
1,125.89

②+⑧自ら再生利用を行った量
0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑤自ら熱回収を行った量
0.00 t

④のうち熱回収を行った量
⑤

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩

⑦自ら中間処理により減量した量
0.00 t

⑩のうち熱回収を行う業者以外の処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
0.00 t

⑩全処理委託量

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑪優良認定処理業者への処理委託量
0.00 t

⑫再生利用業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定業者以外の処理委託量
⑭

⑬熱回収認定業者への処理委託量
0.00 t

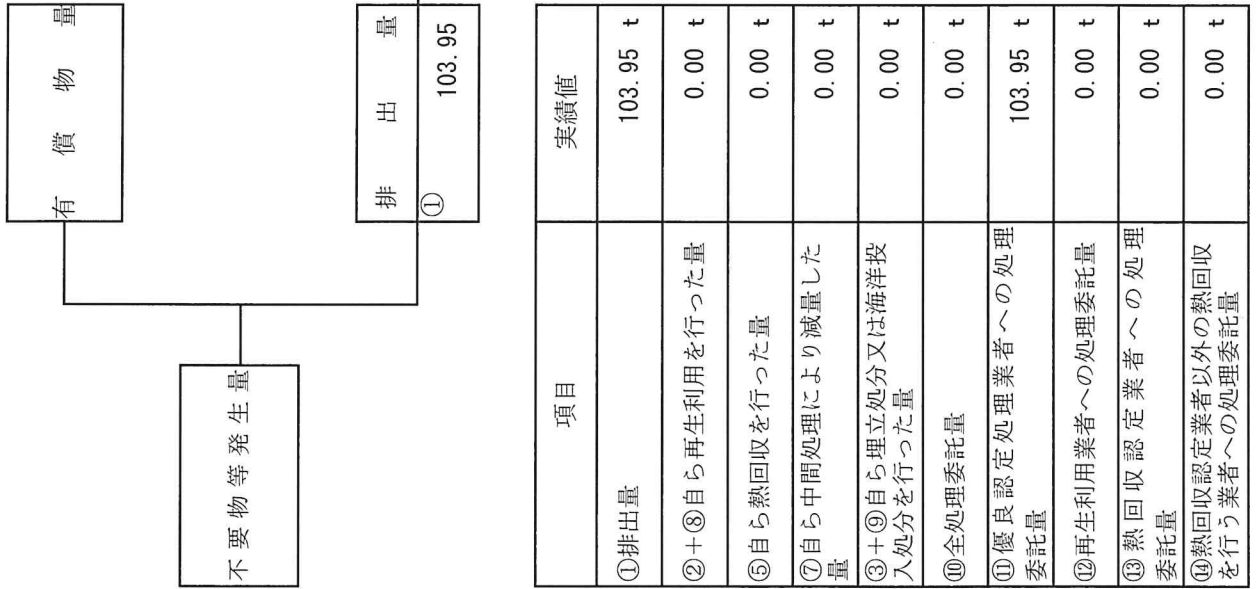
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

建設汚泥

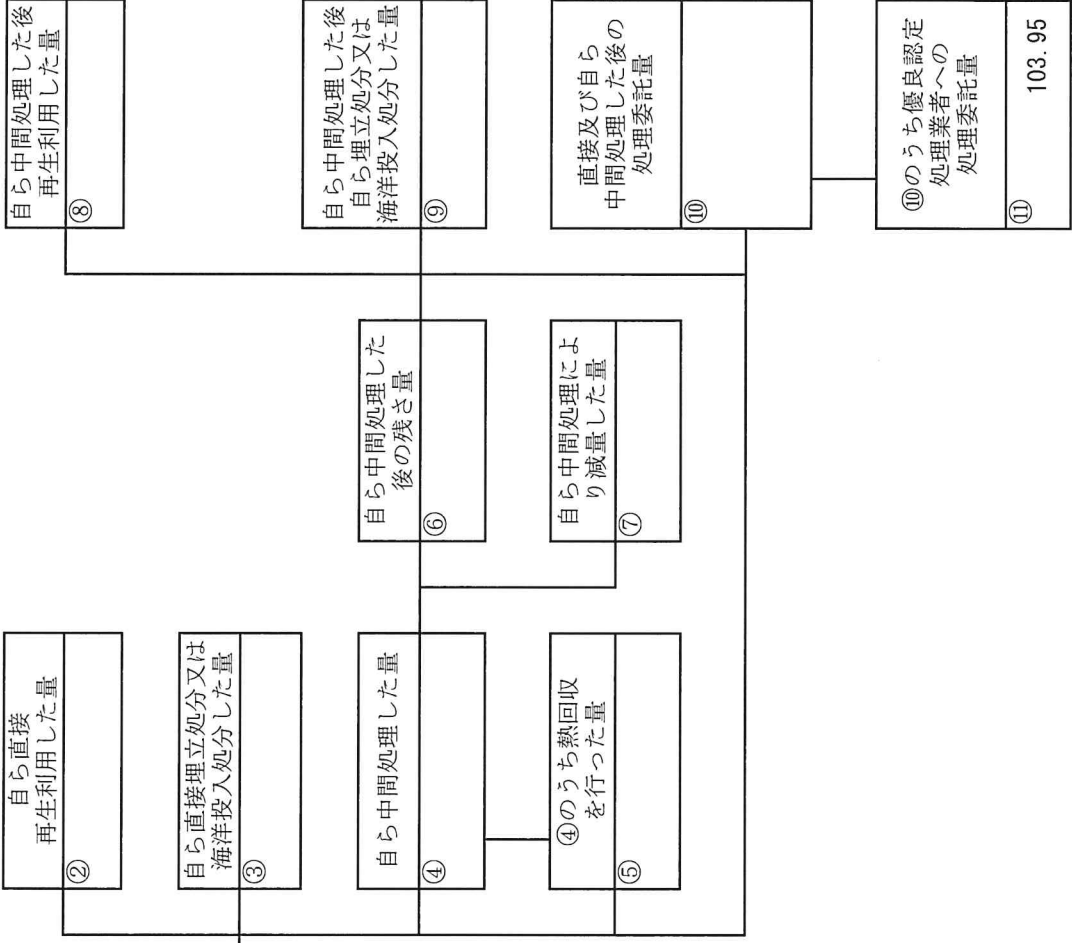
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :



有償物量	
排出量	103.95

項目	実績値
①排出量	103.95 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+④+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	103.95 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t



⑧自ら中間処理した後の再生利用した量	⑫のうち再生利用業者への処理委託量
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	103.95